

1. 2014 Senri Life Science International Symposium

開催日	テーマ・演題	コーディネーター・講師
平成26年 1月31日 (金) 参加者 179名 E6	Innate Immunity, Cytokines, and Immune Regulation — 演 題 — <ul style="list-style-type: none"> • The non-canonical Inflammasome Pathway • Regnase-1, a ribonuclease essential for the regulation of immune responses • Dendritic cell diversification in immune regulation • Compartmentalized and systemic control of tissue immunity by commensals • Memory T cells • Control of immune responses by regulatory T cells • The immune response in tuberculosis: from mouse models to human disease • A new era for the therapy of autoimmune inflammatory diseases 	大阪大学免疫学フロンティア研究センター 教授 審良 静男 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 教授 坂口 志文 — 講師 — Genentech Inc., USA Vice President Vishva M. Dixit WPI Immunology Frontier Research Center, Osaka University Director & Professor Shizuo Akira Washington University School of Medicine, USA Prof. Kenneth Murphy NIAID, NIH, USA Chief Yasmine Belkaid University of Minnesota Medical School, USA Prof. Marc K. Jenkins WPI Immunology Frontier Research Center, Osaka University Prof. Shimon Sakaguchi MRC National Institute for Medical Research, UK Head Anne O' Garra WPI Immunology Frontier Research Center, Osaka University Guest Prof. Tadimitsu Kishimoto

2. セミナー

開催日	テーマ・演題	コーディネーター・講師
平成25年 5月27日 (月) 参加者 235名 E1	メタボローム研究の疾患への応用を目指して — 演 題 — <ul style="list-style-type: none"> • はじめに • メタボロミクスの精密表現型解析への応用 • マルチターン飛行時間型質量分析計の開発とメタボローム研究への応用 • コンパニオン診断を目指した代謝バイオマーカー開発 • メタボローム：代謝病研究への応用 • メタボロミクスによるがんの代謝解析 • 口腔バイオフィルム研究へのメタボロミクスの応用 • 脂質ネットワークを介した腸管免疫の制御と創薬への展開 • 創薬バイオマーカー研究におけるメタボローム解析 • おわりに 	大阪大学大学院工学研究科 教授 福崎 英一郎 大阪大学大学院医学系研究科 教授 下村 伊一郎 — 講 師 — 大阪大学大学院医学系研究科 教授 下村 伊一郎 大阪大学大学院工学研究科 教授 福崎 英一郎 大阪大学大学院理学研究科 教授 豊田 岐聡 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ社 バイオマーカー・分子診断事業部長 大橋 由明 大阪大学大学院医学系研究科 教授 下村 伊一郎 慶應義塾大学先端生命科学研究所 教授 曾我 朋義 大阪大学大学院歯学研究科 講師 久保庭 雅恵 (独)医薬基盤研究所/東京大学医科学研究所 プロジェクトリーダー/客員教授 國澤 純 大日本住友製薬(株)ゲノム科学研究所 スペシャリスト 三上 寿幸 大阪大学大学院工学研究科 教授 福崎 英一郎
平成25年	エピジェネティクス制御からの生命活動の理解と	理化学研究所

<p>7月4日 (木) 参加者 208名 E2</p>	<p>その展望</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修飾ヒストン抗体を用いたエピゲノム解析の最新技術 ・細胞分化における高次クロマチン構造制御機構 ・エピジェネティック制御の構造基盤 ・化学遺伝学によるエピジェネティクス研究 ・エピジェネティクス異常、特にDNAメチル化異常と発がん ・生殖細胞発生機構の解明とその試験管内再構成 	<p>主任研究員 眞貝 洋一 大阪大学大学院生命機能研究科 准教授 木村 宏</p> <p>—講 師—</p> <p>大阪大学大学院生命機能研究科 准教授 木村 宏 九州大学大学院医学研究院 准教授 大川 恭行 京都大学物質細胞統合システム拠点 特任准教授 有吉 眞理子 理化学研究所 主任研究員 吉田 稔 千葉大学大学院医学研究院 教授 金田 篤志 京都大学大学院医学研究科 教授 斎藤 通紀</p>
<p>平成25年 10月16日 (水) 参加者 104名 E3</p>	<p>創薬関連分子の構造生物学の最前線</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに ・アミロイドクリアランス受容体sorLAの構造 ・多剤排出トランスポーターの構造解析とペプチド性インヒビターの創出 ・製薬企業における創薬研究と構造生物 ・機能性抗体を利用したGPCRのX線結晶構造解析への試み ・免疫系受容体LILRファミリーの構造と創薬への試み ・標的タンパク質の立体構造に基づくドラッグデザイン—製薬企業における実例— ・おわりに 	<p>大阪大学蛋白質研究所 附属蛋白質解析先端研究センター 教授 高木 淳一 北海道大学大学院薬学研究院 教授 前仲 勝実</p> <p>—講 師—</p> <p>北海道大学大学院薬学研究院 教授 前仲 勝実 大阪大学蛋白質研究所 教授 高木 淳一 東京大学大学院理学系研究科 教授 濡木 理 協和発酵キリン (株) 探索研究所 主任研究員 齋藤 純一 京都大学医学研究科 分子細胞情報学 准教授 小林 拓也 北海道大学大学院薬学研究院 生体分子機能学研究室 教授 前仲 勝実 中外製薬 (株) 研究本部 創薬化学研究部 主幹研究員 大田 雅照 大阪大学蛋白質研究所 附属蛋白質解析先端研究センター 教授 高木 淳一</p>
<p>平成25年 11月8日 (金) 参加者 200名 E4</p>	<p>「がんシリーズ第4回」 がんゲノミクス研究と臨床応用</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腎がんの統合的ゲノム解析 ・治療ターゲット探索の為のがん - 間質相互作用のシーケンシング ・ゲノム解析による本質的な発がん原因の同定 ・がん関連マイクロRNAの探索 ・次世代シーケンサーによる非侵襲性遺伝子診断 ・分子診断がもたらすがんの個別化医療 	<p>東京医科歯科大学難治疾患研究所 教授 稲澤 譲治 東京大学大学院 医学系研究科 教授 間野 博行</p> <p>—講 師—</p> <p>京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学 教授 小川 誠司 東京医科歯科大学難治疾患研究所ゲノム病理学分野 教授 石川 俊平 東京大学大学院 医学系研究科 細胞情報学分野 教授 間野 博行 東京医科歯科大学難治疾患研究所 ゲノム応用医学研究部門 教授 稲澤 譲治 大阪府立成人病センター 研究所 所長 加藤 菊也 国立がん研究センター 早期・探索臨床研究センター 分野長 土原 一哉</p>
<p>平成26年 2月21日 (金)</p>	<p>生命科学・医薬研究を拓くマイクロRNAの研究最前線</p>	<p>大阪大学蛋白質研究所 教授 古川 貴久 大阪大学大学院医学系研究科</p>

<p>参加者 199名 E5</p>	<p style="text-align: center;">—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに ・RNAサイレンシングの生化学 ・RNA階層における炎症制御機能の解明 ・中枢神経系特異的マイクロRNA-124aによる精神神経機能制御 ・分泌型microRNAの生物学的意義とLiquid biopsyへの応用 ・核酸創薬を目指した人工核酸の開発研究 ・マイクロRNA-33a/bによる脂質代謝制御機構 ・神経変性疾患のdisease-modifying therapyへの展望：マイクロRNAを含めて ・終わりに 	<p style="text-align: center;">—講 師—</p> <p>准教授 河原 行郎</p> <p>大阪大学蛋白質研究所 分子発生学研究室 教授 古川 貴久</p> <p>東京大学分子細胞生物学研究所 RNA機能研究分野 教授 泊 幸秀</p> <p>東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究所 システム発生・再生医学研究分野 教授 浅原 弘嗣</p> <p>大阪大学蛋白質研究所 分子発生学研究室 教授 古川 貴久</p> <p>独立行政法人 国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野 分野長 落谷 孝広</p> <p>大阪大学大学院薬学研究科 生物有機化学分野 教授 小比賀 聡</p> <p>京都大学大学院医学研究科 循環器内科 講師 尾野 亘</p> <p>名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科 教授 祖父江 元</p> <p>大阪大学大学院医学系研究科 遺伝子機能制御学 准教授 河原 行郎</p>
----------------------------	---	---

3. 技術講習会

開催日	テーマ・演題	コーディネーター・講師・協賛企業
<p>平成25年 6月5日(水) 参加者48名 講義のみ43名 講義と実習5名</p> <p>大阪大学薬学部 G58</p>	<p style="text-align: center;">—技術解説—</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アデノウイルスベクターの基本的性質、作製法についての解説 2. アデノウイルスベクターの応用について 3. レンチウイルスベクターの基本的性質、作製法についての解説、および応用について <p style="text-align: center;">—実習—</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アデノウイルスベクターの取り扱いに関する実習 	<p>大阪大学大学院薬学研究科 分子生物学 教授 水口 裕之</p> <p style="text-align: center;">—講師—</p> <p>大阪大学大学院薬学研究科 教授/ 独立行政法人医薬基盤研究所 チーフプロジェクトリーダー 水口 裕之</p> <p>大阪大学大学院薬学研究科 分子生物学分野 准教授 櫻井 文教</p> <p>大阪大学・微生物病研究所 附属感染動物実験施設 教授 伊川 正人</p> <p>独立行政法人医薬基盤研究所 幹細胞制御プロジェクト 研究員 田代 克久</p> <p style="text-align: center;">—協賛企業—</p> <p>なし</p>
<p>平成25年 8月1-2日 (木-金) 参加者25名 講義のみ12名 講義と実習13名</p> <p>大阪大学医学部 バイオ教育研究 棟7-8F G59</p>	<p>生体2光子励起イメージング</p> <p style="text-align: center;">—技術解説—</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生体イメージング研究の国内外の動向、今後の展開 2. 生体イメージング研究の基本原則と実際 <p style="text-align: center;">—実習—</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イメージング実習 (前半) 8月1日(木) 13:30~17:00 2. イメージング実習 (後半) 8月2日(金) 9:00~12:30 	<p>大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学 教授 石井 優</p> <p style="text-align: center;">—講師—</p> <p>大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学 石井 優、菊田 順一 (株)ニコンインステック 及川 義朗</p> <p>大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学 石井 優、菊田 順一</p> <p>大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学 石井 優、菊田 順一</p> <p style="text-align: center;">—協賛企業—</p> <p>(株)ニコンインステック</p>

4. 新適塾

(1) 未来創薬への誘い コーディネーター

大阪大学大学院薬学研究科 薬剤学分野

中川 晋作

開催日	演題	講師
第22回 平成25年 4月11日(木) 参加者137名	細胞内に効率的に取り込まれる“細胞内侵入抗体”を利用した創薬	医薬基盤研究所 創薬基盤研究部 バイオ創薬プロジェクト シニア研究員 向 洋平
第23回 平成25年 7月10日(金) 参加者111名	非古典的・特殊ペプチド創薬のススメ	東京大学大学院理学系研究科 生物有機化学研究室/ペプチドリーム株式会社・ファウンダー兼教授/社外取締役 菅 裕明
第24回 平成25年 10月30日(水) 参加者66名	多機能性エンベロープ型ナノ構造体の開発とナノ医療への応用	北海道大学大学院薬学研究院 薬剤分子設計学研究室 教授 原島 秀吉
第25回 平成26年 1月14日(火) 参加者89名	次世代抗体医薬 “マイクロ抗体” : 進化分子工学による分子標的ペプチドの創出	大阪府立大学大学院理学系研究科 生物科学専攻生体分子科学分野 大阪府立大学 21世紀科学研究機構 ケミカルバイオロジー研究所 教授/所長 藤井 郁雄

(2) 脳はおもしろい コーディネーター 大阪大学大学院生命機能研究科 細胞分子神経生物学研究室 山本 亘彦
大阪蛋白質研究所 分子発生学研究室 古川 貴久

開催日	演題	講師
第1回 平成25年 6月25日(火) 参加者97名	造血幹細胞の冬眠を制御する神経機構	東京大学医科学研究所 教授 中内 啓光
第2回 平成25年 9月27日(金) 参加者77名	人間行動への遺伝の影響を考える: 双生児研究の知見から	慶應義塾大学 文学部 ふたご行動発達研究センター センター長 教授 安藤 寿康
第3回 平成25年 12月18日(水) 参加者59名	性行動を生み出す脳と遺伝子の仕組み	東北大学大学院生命科学研究科 教授 山元 大輔

(3) 難病への挑戦 コーディネーター 大阪大学大学院医学系研究科 分子神経学 山下 俊英
大阪大学大学院医学系研究科 分子病態生化学 菊池 章

開催日	演題	講師
第14回 平成25年 5月23日(木) 参加者100名	生活習慣病をつなぐ慢性炎症と臓器連関	東京大学大学院 医学系研究科 循環器内科学 講師 真鍋 一郎
第15回 平成25年 9月25日(水) 参加者80名	網膜変性疾患における神経保護と軸索再生研究	東京都医学総合研究所 視覚病態プロジェクト プロジェクトリーダー 原田 高幸
第16回 平成25年 12月11日(水) 参加者58名	がんエピジェネティクスー エピジェネティクス研究はがん臨床に還元できるか?	愛知県がんセンター研究所 ゲノム制御研究部 部長 近藤 豊
第17回 平成26年 2月3日(月) 参加者62名	ヒト臨床研究から得た心血管疾患克服への一筋の光明	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学 教授 大石 充

5. 千里ライフサイエンス市民公開講座

開催日	テーマ・演題	コーディネーター・講師
第66回 平成25年	女も男も気になる「がん」	国立循環器病研究センター 名誉総長 北村 惣一郎

6月8日(土) 参加者 117名	<p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催にあたって ・若い女性の子宮を守るために — 子宮頸がん検診とHPVワクチン — ・乳癌の診断と治療 — 現状と展望 — ・前立腺がん — 診断と治療の最前線 — 	<p>(財)住友病院 院長 松澤 佑次</p> <p>—講師— 国立循環器病研究センター 名誉総長 北村 惣一郎 大阪大学大学院 医学系研究科 産科学婦人科学 教授 木村 正 大阪大学大学院 医学系研究科 乳腺・内分泌外科学 教授 野口 眞三郎 大阪府立成人病センター 泌尿器科 主任部長 西村 和郎</p>
第68回 平成25年 9月28日(土) 参加者 172名	<p>脳を守ろう —認知症早期発見・予防・治療の最前線—</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催にあたって ・認知症の初期症状と物忘れ ・認知症の危険因子とその予防対策 ～生活習慣病を中心に～ ・アルツハイマー病先制医療の最前線 	<p>国立循環器病研究センター 名誉総長 北村 惣一郎 (財)住友病院 院長 松澤 佑次 (財)住友病院 副院長 宇高 不可思</p> <p>—講師— 国立循環器病研究センター 名誉総長 北村 惣一郎 住友病院 神経内科 副院長 宇高 不可思 筑波大学 医学医療系 神経内科学 教授 玉岡 晃 大阪市立大学大学院 医学研究科 老年内科・神経内科 准教授 嶋田 裕之</p>
第69回 平成26年 2月22日(土) 参加者 148名	<p>身近な病気(糖尿病、高血圧、高脂血症、痛風)の正しい薬の飲み方</p> <p>—演 題—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催にあたって ・高血圧の薬：その種類と飲み方 ・脂質異常症、痛風の正しい薬の飲み方 ・糖尿病：正しい理解と適切な治療 	<p>国立循環器病研究センター 名誉総長 北村 惣一郎 (財)住友病院 院長 松澤 佑次</p> <p>—講師— 公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団 理事長 岸本忠三 国立循環器病研究センター 生活習慣病部門長/高血圧・腎臓科 部門長 河野 雄平 京都大学医学部附属病院 臨床研究総合センター 教授 横出 正之 近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科 主任教授 池上 博司</p>

6. 小学生高学年生向け「小学生サイエンススクール」

回数	開催日		参加児童
第1回	平成25年 8月5日 (月)	<p>コーディネーター：日野林 俊彦 (大阪大学大学院人間科学研究科 教授) 大阪大学 豊中キャンパス内 基礎工学研究科 実習室 講師</p> <p>【不思議でおもしろい電池のしくみ】 川野 聡恭 (大阪大学大学院基礎工学研究科 教授)</p> <p>【1本の糸から始まるものづくり ～カイコの糸から自動車まで～】 倉敷 哲生 (大阪大学大学院工学研究科 准教授)</p>	39名
第2回	平成25年 8月22日 (木)	<p>コーディネーター：日野林 俊彦 (大阪大学大学院人間科学研究科 教授) 大阪大学 豊中キャンパス内 基礎工学研究科 実習室 講師</p> <p>【冷たい世界の不思議！発見！！】 大石 ひとみ (大阪ガス(株)北東部リビング営業部)</p> <p>【手作り分光器で光を分けよう！】</p>	42名

	上田 貴洋 (大阪大学総合学術博物館 教授)	
--	------------------------	--

7. 高校生対象「ライフサイエンスセミナー：研究者と語ろう」

コーディネーター 大阪大学大学院医学系研究科 竹田 潔

開催日	演題	講師	参加者
平成25年 7月30日(火) エル・おおさか (大阪府立労働 センター)	第6回ライフサイエンスセミナー 研究者と語ろう —講演会— ・はじめに ・光る生物からの恵み：細胞から 宇宙まで ・iPS細胞を使った新しい医療： 骨・軟骨疾患への取り組み ・プリンターで臓器モデルをつく る：細胞積層技術 ・高校生と講師の討論会	大阪大学大学院医学系研究科 教授 竹田 潔 三重大学大学院生物資源学研究所 教授 寺西克倫 京都大学iPS細胞研究所 教授 妻木範行 大阪大学大学院工学研究科 助教 松崎典弥	生徒59名 教師9名 計68名
平成25年 6月19日(水)	出前授業 ＜大阪府立富田林高校 第1回＞ ・記憶のしくみ	大阪大学生命機能研究科 教授 小倉 明彦	生徒62名 教員1名 保護者5名 計68名
平成25年 9月4日(水)	出前授業 ＜大阪府立園芸高校 第1回＞ ・光合成と人工光合成：水を還元 剤とする炭酸同化反応	大阪市立大学理学部 教授 神谷 信夫	生徒162名 教師・父兄 12名 計174名
平成25年 11月15日(金)	出前授業 ＜大阪府立富田林高校 第2回＞ ・能動的学びのススメ - 感動こ そ学びの第一歩	大阪大学大学院理学研究科 教授 下田 正	生徒38名 教員3名 保護者1名 計42名
平成25年 12月13日(金)	出前授業 ＜大阪府立富田林高校 第3回＞ ・DNAが語る生物の進化	神戸大学理学部 助教 羽生田 岳昭	生徒82名 教師3名 父兄1名 計86名
平成25年 12月17日(火)	出前授業 ＜大阪府立園芸高校 第2回＞ ・微生物の魅力と可能性：微生物 バイオテクノロジーの最先端	奈良先端科学技術大学院大学 教授 高木 博史	生徒142名 教師・父兄 14名 計156名

8. 千里ライフサイエンスフォーラム

開催月日	演題	講師	参加者
248回 平成25年 4月26日(金)	次世代30m望遠鏡で見る宇宙	国立天文台 教授 家 正則	91名
249回 平成25年 5月22日(水)	発酵乳と乳酸菌の秘密～機能性研 究と食品への応用～	カルピス(株)発酵応用研究所 統括マネージャー 前野 正文	70名
250回 平成25年 6月21日(金)	法医学とは --法医学の展望と将来について--	近畿大学医学部 法医学教室 教授 巽 信二	74名
251回 平成25年 7月17日(水)	心臓の再生・置換医療：人は心臓 死しない？	国立循環器病研究センター 名誉総長 北村 惣一郎	99名
252回 平成25年 8月7日(水)	魂の原郷 -伊勢神宮のこころ-	伊勢神宮せんぐう館 館長 小堀 邦夫	72名

253回 平成25年 9月19日(木)	「学習と記憶」のメカニズム	京都大学大学院 理学研究科 生物科学専攻 教授 平野 丈夫	77名
254回 平成25年 10月31日(木)	年輪は歴史の語り部	奈良文化財研究所 客員研究員 光谷 拓実	64名
255回 平成25年 11月22日(金)	脳ブームの迷信、真実、教訓	大阪大学大学院 生命機能研究科・脳情報通信融合研究センター 教授 藤田 一郎	79名
256回 平成25年 12月19日(木)	食事と消化器病	関西労災病院 病院長 林 紀夫	69名
257回 平成26年 1月29日(水)	健康長寿を目指して高血圧と上手に付き合う	大阪大学大学院 医学系研究科 内科学講座 老年・腎臓内科学 教授 薬木 宏実	87名
258回 平成26年 3月5日(水)	料理としての塩分管理とそのテクニック	国立循環器病研究センター 臨床栄養部 栄養管理室 調理師長 竹田 博幸	87名
259回 平成26年 3月26日(水)	紫式部と清少納言	京都学園大学 人間文化学部 教授 山本 淳子	70名

9. 産と学をつなぐ「SENRIの会」第四回

開催日：平成26年3月10日(月)

<p><u>参加者リスト</u> (学)</p> <p>岡田 欣晃 (大阪大学大学院薬学研究科 准教授) 齊藤 達哉 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター 特任准教授) 境 慎司 (大阪大学大学院基礎工学研究科 准教授) 竹馬 俊介 (京都大学大学院医学研究科 助教) 野田 岳志 (東京大学医科学研究所 准教授) 華山 力成 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター 特任准教授) 吉岡 靖雄 (大阪大学大学院薬学研究科 准教授)</p> <p>(産)</p> <p>桜田 勝彦 (旭化成ファーマ株式会社 薬理第一研究部 主幹研究員) 許斐 綾子 (旭化成ファーマ株式会社 薬理第一研究部 研究員) 竹内 誠 (アステラス製薬株式会社 研究本部研究推進部 執行役員・部長) 前田 典昭 (アステラス製薬株式会社 研究本部研究推進部 課長) 柴山 史朗 (小野薬品工業株式会社 筑波研究所先端医薬研究部 主幹) 杉山 哲也 (小野薬品工業株式会社 研究本部 探索研究提携部 研究提携一課 課長) 丸山 隆幸 (小野薬品工業株式会社 研究本部 研究総務統括部 プロジェクト評価部 主幹研究員) 島辺 宗健 (協和発酵キリン株式会社 研究本部 東京リサーチパーク バイオ医薬研究所) 後藤 仁美 (協和発酵キリン株式会社 研究本部 東京リサーチパーク バイオ医薬研究所) 榊田 和宏 (協和発酵キリン株式会社 研究本部 東京リサーチパーク バイオ医薬研究所) 荒木 明子 (塩野義製薬株式会社 グローバルデベロップメントオフィス) 嶋田 康平 (第一三共株式会社 研究開発本部 先端医薬研究所 グループ長) 志水 勇夫 (大日本住友製薬株式会社 創薬開発研究所 副所長) 日高 淳 (大日本住友製薬株式会社 先端創薬研究所 先端薬理第1 兼 先端薬理第2 グループマネージャー) 永美 容一 (田辺三菱製薬株式会社 研究本部研究企画部 グループマネージャー) 中川 治人 (田辺三菱製薬株式会社 研究企画部 研究渉外グループ 主幹) 岡部 尚文 (中外製薬株式会社 研究本部長) 服部 有宏 (中外製薬株式会社 探索研究部長) 植村 英俊 (扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 部長)</p> <p>以上 10社、19名</p> <p>コーディネーター</p> <p>岸本 忠三 千里ライフサイエンス振興財団 理事長 北村 幸彦 千里ライフサイエンス振興財団 研究助成選考委員会委員長</p>	
<p><u>研究紹介</u></p> <p>・血管内皮細胞特異的レセプターRobo4を標的とする敗血症治療の可能性 (岡田 欣晃)</p>	

- NLRP3インフラマソームを介した炎症応答の理解とその制御 (齊藤 達哉)
- 球状ガン組織モデルの開発 (境 慎司)
- 免疫抑制レセプターPD-1による免疫寛容の制御機構 (竹馬 俊介)
- インフルエンザウイルスの細胞内増殖機構の分子基盤 (野田 岳志)
- マクロファージによる他者融解の分子機構 (華山 力成)
- ワクチンハザードの克服を目指した新規ナノキャリアの設計を目指して (吉岡 靖雄)